

プロサッカーチーム

春季キャンプINさつま町

1月30日～2月17日、今季J1に昇格した京都パープルサンガが、3年連続でインターナショナルゴルフリゾート京セラ（IGR京セラ）で春季キャンプを行いました。30日、歓迎セレモニーが鹿児島空港で行われ、来鹿した柱谷監督ほか選手、スタッフを町長や県教育長などが出迎え、特産品の黒豚や黒毛和牛などを贈りました。

4日、霧島市でキャンプ中の柏レイソルとの練習試合が行われ、会場にはプロの選手をひと目見ようと県内外から多くのサッカー選手やファンが詰めかけ、プロの見せる華麗なプレーに大きな歓声が上がっていました。その後、町内外の子どもたち約100名を対象としたサッカー教室も行われ、憧れのJリーガーからドリブルやパスなどの指導を楽しそうに受けていました。

また、2月3日～12日、今季J2に昇格した愛媛FCが、かぐや姫グラウンドなどでキャンプを行い、開幕に向けて基礎づくりなどをしていました。

- ・ 春季キャンプ情報
- ・ チーム名 コンサドーレ札幌
- ・ 期間 3月10日まで
- ・ 場所 IGR京セラ

IGR京セラでは現在スタッフを募集しています。希望される方は、IGR京セラ（☎⑤1313）に問い合わせください。



観客を魅了した柏レイソルとの練習試合



セレモニーであいさつする柱谷監督



愛媛FC歓迎式の様子



楽しそうに練習する子どもたち



庁舎前であいさつする松澤総監督

鹿実サッカー部歓迎式

2月7日、第84回全国高校サッカー選手権大会で準優勝した鹿児島実業サッカー部が役場を訪問し、歓迎式が行われました。

これは、同校サッカー部が昨年夏、本町のかぐや姫グラウンドで合宿を行った際、コンベンションタウンさつま推進協議会が紫尾神社で必勝祈願した「必勝しやもじ」（全長1.5m）を贈ったことが縁となり実施されたものです。

式では、町長が「鹿実の合宿は町の誇りです」とあいさつした後、松澤隆司総監督と新チームに同行した3年生の本城宏紀さんが「後輩が優勝目指して頑張ってくれると思います」と応えました。